

第46回消防救助技術関東地区指導会 「陸上の部」について

第46回消防救助技術関東地区指導会は、関東地区各都県消防本部の消防職員が平素鍛えた消防救助技術の成果を披露するとともに、各都県相互間の防災連帯意識の高揚を図り、併せて第46回全国消防救助技術大会への出場者の選考を兼ねて開催されるものです。

また、大会を通じて広く市民の皆様に、消防の技術の高さ、団結力及び熱意をアピールすることで、地域防災に対する関心を高め、消防活動への理解を広めていくことを目的としています。

なお、第46回消防救助技術関東地区指導会は、初めての分離開催となり、本県で陸上の部、静岡県で水上の部が開催されます。

開催日時 ・ 開催場所 ・ 訓練種目

- 1 開催日時 : 平成29年7月14日(金) 9:00 ~ 15:30
- 2 開催場所 : 山梨県消防学校(山梨県中央市今福1029-1)
- 3 訓練種目 : 引揚救助・ロープブリッジ救出・障害突破
技術訓練(東京消防庁)

訓練種目の概要

引揚救助

要救助者を含む5名1組のうち、2名が空気呼吸器を装着して出発点（塔上）から塔下に至り、要救助者を検索後、「二人抱きかかえ搬送」により救出し、他の2人と協力して塔上へ引き揚げ、救助及び脱出するまでの安全確実性と所要時間を評価する。



ロープブリッジ救出

要救助者を含む4名1組で、対面する塔にいる要救助者を設定されたロープブリッジにより用意された用具を使用し、進入、救出脱出までの行動過程についてその安全確実性と所要時間を評価する。



障 害 突 破

補助者を含む5名1組で4名が始点から終点に至る通路に設けられた5箇所の障害を互いに協力して、救助者全員が突破するまでの安全確実性と所要時間を評価する。



技 術 訓 練

災害の複雑多様化に伴う救助技術の高度化に対応することを目的として実施する訓練です。訓練想定をもとに救助資器材を効果的に活用した迅速・的確な救助技術を披露します。



お知らせ

- [第46回消防救助技術関東地区指導会への協賛について（お願い）](#)

関連リンク

- [「山梨県消防学校」ホームページへ](#)

「水上の部」のご案内

- [「静岡市」ホームページへ](#)